

受託事業

NPO法人北播磨市民活動支援センターは
小野市から以下の3つの事業を受託しています。

小野まつり

北播磨市民活動支援センターとの関わり ～ 小野まつり編！

第23回小野まつりより、郷土を愛する人たちの誇りとなるためにという概念から進められた5ヵ年計画も、第27回小野まつりで「器」となって完成型がみられました。そして、第28回では器に「心」と3ヵ年計画が立てられました。また、事務局を小野市商工観光課からNPO法人である北播磨市民活動支援センターに委託となり、新たなパートナーシップを築き、検討委員会・実行委員会と事務局が互いの立場を理解し、関わりをもって第28回小野まつり開催となりました。事務局移管は決して民主体のまちづくり事業を形式化するものではなく、確かな軌跡として、夫々が各々の立場で「やりがい」を感じ、認め合い、そこから生まれる「関わり」を、より広範囲に広めるものと感じます。それらから改めての発見として、民が行うに値するもの、行政が行う方が適切であるもの、等々が自然な流れの中で区別されてきたように感じました。小野まつりをひとつの題材とし、大きくは行政と市民が、また、その中で役割をもつ、検討委員、事務局、行政がパートナーとなり、立場は違っても夫々が「やりがい」をもって、ことおこしを成す意義を感じているところです。第29回でも「関わり」と「やりがい」を大切に「輝心」をテーマとして取組みます。

小野市男女共同参画センター

「小野市に文化と交流が発展する市民の集える場を作りたい」という篠菜市長の意思を受けて、「うるおい交流館エクラ」の構想は始まりました。市民を中心とした委員会においては、高齢者を対象とした福祉会館、女性をターゲットとした女性センターなど様々なニーズがあることが確認されました。しかし、他市の動向を見る限り、そうした会館は必ずしも十分に活用されていないという実感が浮かび上がり、小野市における新しい会館は「世代や立場を超えて、真に交流できる場を目指すべきではないか」という意見において一致しました。つまり「うるおい交流館エクラ」は、高齢者や障害者が集う「福祉会館」であり、男女がその性に関わりなく自らの能力を進化させる「男女共同参画センター」であり、さらには様々な世代や文化の異なる人々が音楽や芸術に親しみ、また自己表現をする「学びと感性の空間」であるという複合的なコンセプトを持つものとされたわけです。とはいえ、時代の要請もあり、「男女共同参画センター」としての位置付けについては、明確に表現しようという意見が強く出されました。そこで、「うるおい交流館エクラ」は同時に「小野市男女共同参画センター」と表現されることになったのです。男性と女性がその能力と特性を活かして、真に豊かな生き方を実現するために最も必要なことは「壁」を取り払うことである。「女性センター」という形で1つの壁を作ることは得策ではないという判断は、現在「うるおい交流館エクラ」において性を問わず生き生きと活動されている市民の姿を見るにつけ、正しかったのではないかと感じられます。

小野市国際交流協会

2005年3月、うるおい交流館エクラがオープンし、管理運営されている北播磨市民活動支援センター内に国際交流協会事務局が設置されたことにより、以前よりも対応がスムーズに運んでいます。

支援センターには、対応できる職員も多く、外国籍の方々からの問い合わせや相談があった場合にも、国際交流協会担当がいなくても、外部の人からの問い合わせや伝言を聞き、国際交流協会関係者に伝えやすいという利点があります。エクラは、土・日曜日にも開館しているため、週日に勤務や仕事がある外国籍の方々も、「協会職員等と出会う、情報が得やすくなった。」と話してくれました。

ハートフルサロンは明るく開放的な空間であり、外国人の方々がカフェでくつろいだり、インターネットを利用される姿がよく見受けられます。外国人の方々にとって身近で気軽に憩える場を提供できるようになったことはうれしいことです。また、パンフレット等も目に付きやすい所にあり、情報発信の機会も増えました。現在のシステムになり、より多くの外国人の方に満足して頂いていることと思っております。

一年間の出来事

このページでは、プロのミュージシャンによるイベントではなく、特に地域住民の方々との
参画と協働によって開催されたイベントを紹介しています。

05年
3月



▲3.20
エクラグランドオープン
100名以上のボランティアスタッフ
が関わりました。



▲3.21
エクラバックステージツアー
生まれたてのエクラホール裏側を探検。



▲3.20～ひとくはく IN エクラ
三田市「人と自然の博物館」がエクラで
出張展示。

3.26
ピアノマラソン▶
50人以上の市民ピアニストが
スタインウェイを弾き継ぎました。



7月



▲7.3 エクラでエコ
「みんなのエクラ企画」
初のサロンを使用したイベント。



▲7.30 みんなく IN エクラ
民族衣装の展示とミニコンサート。

8月



▲8.20・21
第28回
小野まつり

8月



▲8.27
バンドフェスタ
INエクラ
市民参加型のイベント。
13グループが参加。

9月



▲9.7 エクラギャラリー
常設ギャラリー開放事業を
スタート！！

10月



▲10.8 ハートフルサロン
ステージオープニング
サロンステージ開放事業をスタート！！

11月



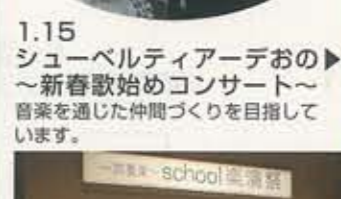
▲11.23
音の宝石箱
公募型のイベントも
定着してきました。

12月



▲12.24
エクラ初の結婚式

06年



1.15
シューベルティアーデおの
～新春歌始めコンサート～
音楽を通じた仲間づくりを目指して
います。

1月



▲2.29 ～吹奏楽～
school 楽演奏祭
最後の合同演奏は感動を
呼びました。

2月



▲3.26
講演と室内楽で綴る
「ふるさと小野」
音楽絵巻
エクラオープン1周年記
念特別企画として開催。

3月